

## 第409回番組審議会

1. 日 時 平成18年4月18日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 14名

出席委員 10名

出席委員	委員長	藤元 隆一
	副委員長	橋田 純一
	委員	和田 利彦
	委員	高橋 三男
	委員	千葉 則茂
	委員	佐藤 晴久
	委員	早瀬 藤二
	委員	増川 博之
	委員	嶋村 正
	委員	上野 克幸

欠席委員	委員	山本 玲子
	委員	梅村 俊男
	委員	帷子 利明
	委員	西郷 喜代子

社側出席者	中野 士朗	(代表取締役社長)
	松本 齊	(取締役副社長)
	石井 修平	(専務取締役) 事業・メディア戦略・ 広報・番組審議会担当
	阿部 孝夫	(常務取締役) 報道・制作担当
	千葉 正範	(営業局長)
	淵沢 行則	(制作局長)
	鈴木 直志	(報道局専任局長)

事務局	青山 尚之	(編成局長) 番組審議会事務局長
	八重樫雅弘	(編成局編成部副部長)
	高橋なおみ	(編成局編成部主任)

#### 4. 議 題

1. おもいっきりテレビ「遠野市から生中継」  
4月10日(月)12:00~13:55放送
2. その他ご覧になった番組についてのご意見

#### 5. 審議内容

別紙のとおり

#### 6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、キー局及び関係局、関連部署に議事録を配布するなど、関係者に審議の内容を伝えた。

#### 7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合における

その公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」  
(平成18年4月25日(火)午前11時50分~11時57分放送)で、審議の概要を放送。
- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開。

#### 8. その他の参考資料

資料として以下のものを配布

- ・ 視聴者からのご意見
- ・ タイムテーブル

## 〈議事の内容〉

事務局 定刻になりましたので審議会を始めます。きょうの議題は4月10日に岩手県遠野市から生中継した「おもいっきりテレビ」です。それでは委員長、宜しくお願いします。

委員長 それでは、ご意見をお願いします。

委員 日本テレビの番組ですが、テレビ岩手はどの位関わられたのでしょうか？東北の食材を取り上げていましたが、最近このような番組が多く、食傷気味でした。とおの昔話村の民話の語り部、食の匠などが出てきたが、訛りが強く、田舎を強調した印象を受けた。きょうは何の日のコーナーでは、福井県の明通寺を取り上げていたが、折角なので、岩手を取り上げて欲しかった。

委員 遠野が、民話の里として、全国的に定着してきたと感じました。わかめや、豆腐、わさびについては、豆知識になった。どうして今回は遠野からの中継だったのか、入場者が女性限定なのはどうしてか疑問に思いました。

委員 公開録画にご招待を受けた知人が、とても喜んでいて。テレビの進行がいつもと変わりがなく、それは方針だと思うが、視聴者に対して「なぜ今日は遠野からの中継なのか」という説明があっても良かったのではないかと。折角スタジオから出て収録するのだから、いつもと同じ構成ではなく、岩手特集とか大胆に内容を変えることも必要ではなかったのかという気がした。個々のコーナーでは、感心したが、豆腐のところ、普代村が消費量が多いと出てきたが、もう少し掘り下げても良かったのではないかと。福井の明通寺を取り上げていたが、あのコーナーをもっと活用して、岩手ならではの場所の紹介に当てたほうがさらに良かったのではないかと。あの中で「映像提供NHK」というテロップが出たが、航空映像の部分か全体かそれが良く分らなかったもので、説明して下さい。食べ物のお話で50分間使っていたが、もう少し遠野の伝統などを入れて、バランスよく他のコーナーも充実させてもらいたかった。

委員 遠野から発信できたことは、岩手在住の私としては、うれしいことでした。いろんな素材を番組に盛り込んで、2時間弱視聴者を飽きさせないイメージで、成功している番組だと思う。中心は、食と健康ということで、上手く岩手の食材を取り上げて構成しているところが、工夫が見られた。民話の紹介も短時間で、しかも食に関する豆腐とコンニャクということで、民話の選び方も配慮がされていて感心した。地元の方が、豆腐や羊の肉の説明で出演していたが、リラックスして

自然な感じで好感を持てた。福井の明通寺の紹介は、丁寧な解説で歴史も分るいい構成部分だったが、希望としては岩手県に関係するところを紹介してもらえれば、尚一層興味深かったのではないか。うわさのあの人・あの味での地元の人を選び出したのは、ご苦労だったのではないかと感じた。

委員 生番組なので、番組審議会の題材としては、審議の対象が少ない。遠野市の紹介が非常に少ない感じがした。民話の語りや、訛りが強くて内容がわかりずらく、字幕が入れば良かった。しかし、生放送なので、字幕を入れるのは難しかったかと思いますが、その後司会者が「わからなかったでしょ」と言ったことで、方言を物笑いにした感じを受けた。語り部の内容が相手に伝わってこそ、民話の紹介になると思う。字が見つらい所や、単位がわかりづらい所もあった。

委員 お昼に主婦層が視聴するには丁度いい番組。統計情報の中で、あまり地方を強調しない観点から見せられたのは良かったのではないか。テレビ岩手の関わり方に興味があります。

委員 第1部スーパー健康3食品の中身は、計算された演出のもとに、しっかりした内容だった。第2部きょうは何の日は、中身をもっと簡単にしたほうが主婦には向いているのではないか。とおの昔話村は、来館した客の反応がなかったのが残念だったし、アナウンサーが何度か間違ったのも気になった。

委員 遠野全体にカメラを出すことは出来なかったと思うが、雰囲気は伝わった。注目の3食材では、食べ合わせの料理を説明するなど、ひとひねり工夫がされていた。うわさのあの人・あの味で取り上げた、遠野のヴェートーヴェンは、地元では著名人だが、全国的にはどういうふうな意味があったのか？疑問だった。遠野は今日の介護保険の先進事例都市として、モデルになっている。健康長寿、幸せ志向の土地柄であることを取り上げたら良かったと思う。

委員長 批評しにくい番組だと思っていたが、そのとおりだった。  
遠野から生中継した理由など委員の質問にお答え下さい。

社側 本番組は、地域との交流を図ることなどを目的に、一年に1、2回公開生放送をしています。今回は、日本テレビから各系列局に呼びかけがあり、企画提案して選ばれてました。岩手の紹介を増やすため、遠野の紹介ビデオを冒頭に数分入れることなどを日本テレビに提案したが、この番組はパターン化された主婦向けの番組で、取材・ビデオ構成をなど緻密に観せるものではないので、必要ないとの見解でした。立ったり座ったりしながら観る視聴者に対応する番組というコンセプトがきちんとしている。したがってご指摘がありました、全体的な説明不足、字

幕に欠けるなど多少荒い制作というのも、コンセプトからきていると思います。  
NHKの資料提供は、明通寺のご本尊だと思われます。

社側 何で遠野から中継したかということについては、遠野市よりご理解をいただき、協力していただくことが決まり、そして系列の企画競争の中でテレビ岩手が選ばれたということでもあります。

委員長 他になにかありますでしょうか。では、事務局にお返しします。

事務局 ありがとうございました。以上で番組審議会を終了いたします。